

教科: 数学

科目: 数学 I (1年次)

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 3 組

教科担当者: (1 組: 長谷見・永田) (2 組: 長谷見・松崎) (3 組: 長谷見・松崎)

使用教科書: (「新 高校の数学 I」(数研出版))

教科 数学

の目標:

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学の良さを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I (1年次)

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数や式において、表したり、解釈したり、処理したりする技能を身に付ける。	数と式を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、式を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 数と式 第1節-1 【知識及び技能】 正の数・負の数・分数の四則計算について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 正の数・負の数・分数の四則計算について、符号の決定や計算の順序等を適切に判断し、計算する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、数学的論拠に基づいて四則計算を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・正の数・負の数の計算 ・累乗の計算 ・分数の計算 ・計算の順序 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①正負の数の四則計算、累乗の計算について、基本的な概念や原理を理解している。 ②分数の計算について、基本的な概念や原理を理解している。 ③計算の順序を理解している。 【思考・判断・表現】 ①正負の数の四則計算、累乗の計算について、符号を正しく決定して計算することができる。 ②分数の計算について、必要に応じて約分・通分を行うことができる。 ③計算の順序を適切に判断し、必要に応じて式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①基本的な計算について、数学的論拠に基づいて四則計算を行おうとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとする	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	第1章 数と式 第1節-2, 3, 4, 5 【知識及び技能】 多項式の計算について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多項式の計算について、同類項や分配法則等を適切に判断し、計算する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、数学的論拠に基づいて多項式の計算を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・単項式と多項式 ・多項式の整理 ・多項式の加法と減法 ・多項式の乗法 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①多項式の整理について、基本的な概念や原理を理解している。 ②多項式の乗法について、基本的な概念や原理を理解している。 【思考・判断・表現】 ①同類項をまとめて、多項式を正しく整理することができる。 ②多項式の乗法を適切に式変形して計算することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①多項式の整理・計算について、数学的論拠に基づいて解を求めようとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	16
定期考査			○	○		1	
2 学 期	第1章 数と式 第1節-6, 7 【知識及び技能】 因数分解について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 因数分解について、式の形を適切に判断し、適切な方法で因数分解する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、因数分解を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・因数分解 ・因数分解の工夫 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①因数分解について、基本的な概念や原理を理解している。 ②それぞれの式の形に応じた因数分解の方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ①式の形に応じて、適切な方法で因数分解を行うことができる。 ②必要に応じて、文字による置き換え等を用いて式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①因数分解について、粘り強く考え、数学的に判断して解を求めようとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1

